## 原単位の改善のための取組に関する状況 【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用 株式会社 エムウェーブ 銘柄コード 法人番号 5100001000463 【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】 コード 日本標準産業分類 項目名 エネルギー総使用量 69,241 GJ 1,786 kℓ 前年度エネルギー 80 娯楽業 中分類 kΩ 総使用量 細分類 非化石エネルギー 804 スポーツ施設提供業 GJ k0 (申請事業) 総使用量 調整後温室効果ガス エネルギー管理統括者 t-CO2 【氏名】 排出量 【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】 【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】 【エネルギーの使用の合理化】 原単位分母 主たる事業における 合計量 種別 1. エネルギーの使用の合理化に関する事項 エネルギー消費原単位※注 主たる事業 省エネ・高効率機器への更新 (2024年度実績) Jクレジット % t-CO2 の構成割合 老朽化に伴う設備更新や修繕において、省エネ・高効率機器への更新を進めることで、電力使用量の削減を行う。 2020 2021 2022 2023 2024 事業者全体の \_ \_ t-CO2 年度 年度 年度 年度 年度 省エネ稼働 エネルギー消費原単位 対前年度比 設備の運転方法の工夫など、省エネ稼働を図る。 t-CO2 事業者全体の t-CO2 5年度間平均原単位変化(%) ※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産 業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。 2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項 【電気の需要の最適化】 【非化石エネルギーへの転換】 ・施設設置である長野市と太陽光発電設備及び蓄電池設備などの導入を検討するとともに、省エネ・蓄エネ等の取組を推進する。 原単位分母 主たる事業における 電気の非化石比率 事業者全体で使用する電気 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績) 目標(2030年度) 16.1% DR実施日数 2020 2021 2022 2023 2024 2021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 年度 年度 直近5年度間の実績値 事業者全体の 年度 年度 年度 年度 年度 電気需要最適化評価原単位 15.1% 対前年度比 目安設定業種 事業者全体の 5年度間平均原単位変化 【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】 【ペンチマーク指標の状況(合理化)】 1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について) 目安(2030年度) ベンチマーク区分 目指すべき水準 kl/t以下 目標(2030年度) ベンチマーク指標の状況 2020 2021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 年度 年度 ベンチマーク区分 直近5年度間の実績値 2. 関連リンク 目指すべき水準 kl/t以下 目安設定業種 ベンチマーク指標の状況 ベンチマーク区分 目安(2030年度) 目指すべき水準 ベンチマーク指標の状況 目標(2030年度) ベンチマーク区分 2020 2021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 年度 年度 (注意事項) 目指すべき水準 直近5年度間の実績値 ・赤枠囲み欄は必須記載です。 ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、 ベンチマーク指標の状況 情報の公表を継続する必要があります。